

令和 6 年 6 月定例会

予算決算委員会資料
(産 業 振 興 部)

林業施設長寿命化事業について

1 補正理由

林業施設長寿命化事業として実施している小出沢1号橋橋梁補修工事については、令和5年度当初予算に計上し、2回の入札不調を経て令和6年3月29日に契約締結、令和6年度に予算を繰越したものであるが、新たに起点側橋台部の上流側に洗掘箇所が確認され、洗掘部の対策工による補強を行う必要が生じたことから補正するもの

2 工事概要（現契約）

- (1) 工 事 名 小出沢1号橋橋梁補修工事
- (2) 施 工 箇 所 河辺岩見字鳥屋ノ沢地内
- (3) 工 事 内 容 上部工撤去工、下部工
- (4) 契 約 額 30,503,000円
- (5) 工 期 令和6年4月1日 ～ 令和6年11月29日

3 小出沢1号橋橋梁補修工事に係る事業費

(単位：千円)

種 別	工事内容	工事費	財 源 内 訳		
			県 費	市 債	一般財源
現契約	上部工撤去工・下部工	30,503	16,776	12,300	1,427
繰越予算分変更予定	下部工（仮設工）	2,417	1,330	1,000	87
小 計		32,920	18,106	13,300	1,514
補正予算分変更予定	下部工（洗掘部対策工）	2,574	1,415	1,000	159
合 計		35,494	19,521	14,300	1,673

4 位置図および現況写真



被災中小企業者等再建支援事業について

1 事業目的

令和5年7月豪雨および9月大雨災害により被害を受けた事業者の復旧に要する費用の一部を県が実施する被災事業者再建支援事業費補助金に上乗せして補助することで、事業再建を支援するもの

2 事業内容

本市が令和5年度に実施した秋田市被災中小企業者等再建支援事業費補助金について、年度内に申請が間に合わなかった者へ追加の補助を行う。

(1) 対象要件：市内に被災した事業所を所有し、令和6年度に県補助金の交付決定を受けた中小企業者および小規模事業者

(2) 対象予定者：5件

(3) 対象経費：施設の修繕、設備の修繕・購入、車両の修繕・購入

(4) 補助内容：県補助金の1/2の補助率で市が上乗せ補助(補助上限額：250千円)

(5) 申請受付期間：令和6年7月から令和6年8月まで(予定)

(参考) 県および市補助金の補助率と補助上限額

対象者	補助率			補助上限額(単位:千円)		
	県	市	計	県	市	計
中 小 企 業 者	1/2	1/4	3/4	500	250	750
小 規 模 事 業 者	2/3	1/3	3/3			

3 事業費

1,250千円(一財1,250千円)

(内訳) 補助金 1,250千円(250千円×5件)

(参考) 県補助金について

県では令和5年度内に申請が間に合わなかった事業者への補助を行っている。

対 象 者：中小企業者、小規模事業者

対 象 経 費：施設の修繕、設備の修繕・購入、車両の修繕・購入

補 助 率：中小企業者1/2、小規模事業者2/3

補 助 上 限 額：500千円 ※下限額：100千円

申 請 期 限：令和6年6月28日(金)

エネルギー価格高騰対応倉庫事業者支援事業について

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金対象事業)

1 事業目的

エネルギー価格の高騰により厳しい経営環境に直面している倉庫事業者の負担軽減を図るため、運営費高騰分の一部を支援し市内の物流機能の維持を図るもの

2 事業内容

倉庫事業者に対し、倉庫の面積等に応じた補助を行う（秋田県の物流事業者エネルギー価格高騰緊急支援事業費補助金のうち、倉庫事業者分への上乗せ補助）。

(1) 対象者：国に登録している倉庫を市内に有する、倉庫業法第2条第2項に定める倉庫業を営む事業者

(2) 補助内容：倉庫の区分ごとに県の1/2の補助単価を設定

区分	国の分類等	補助単価	面積・容積	補助見込額
常温倉庫	一類、二類、三類倉庫 トランクルーム 危険品倉庫	50円/㎡	72,540㎡	3,627,000円
定温倉庫	一類倉庫のうち、米等穀物の品質管理を目的に、年間を通じて一定の温度管理を要する倉庫	75円/㎡	58,893㎡	4,416,975円
冷蔵倉庫	冷蔵倉庫C級	125円/㎡	9,641㎡	1,205,125円
冷凍倉庫	冷蔵倉庫F級	225円/㎡	27,295㎡	6,141,375円

(3) 申請受付期間：令和6年7月から令和6年8月まで（予定）

3 事業費

15,394千円（一財15,394千円）

（内訳） 通信運搬費 3千円

補助金 15,391千円

地方卸売市場再整備事業について

1 事業目的

卸売市場再整備基本計画（令和6年6月末策定予定）の事業スケジュールに基づき、第1期工事となる新花き棟の設計および民間施設の移転物件調査等を実施するもの

2 事業内容

- (1) 新花き棟の設計および計画通知等 21,027千円
- ・令和7年度から新花き棟建設工事に着手するため、基本設計および実施設計業務を委託し、着工までに必要となる建築基準法に基づく手続を行う。
 - ・想定規模 延べ面積 約2,600㎡（庇下の積込場面積を含む）
 - ・設計業務受託者を公募型プロポーザルで選定するため、審査委員会を開催する。
（外部有識者3名、庁内委員3名 計6名）
- (2) 民間施設の移転物件調査 12,364千円
- ・卸売市場の再整備に伴い移転を要する敷地内民間施設について、移転物件調査業務を委託し、移転補償費の算定を行う。
 - ・対象施設 花き仲卸業者低温倉庫（鉄骨造2階建て、延べ面積1,328.50㎡）
物流事業者給油所
- (3) 敷地周辺の既存建物の調査 24,162千円
- ・再整備事業による敷地周辺建物への影響を把握するため、令和7年度からの工事着手に先立ち建物事前調査業務を委託する。
 - ・調査対象 木造建築物12棟、非木造建築物8棟、工作物2箇所
簡易調査（建築物、工作物）10箇所

3 事業費

57,553千円（繰入金42,953千円、市債14,600千円）

（内訳）

報償費	42千円	審査委員会外部委員謝金
事務費	629千円	申請手数料等
委託料	56,882千円	新花き棟設計業務委託（20,356千円） 移転物件調査業務委託（12,364千円） 建物事前調査業務委託（24,162千円）